

第2章 経営戦略

問1 経営戦略に関する次の記述中の に入る適切な字句を、解答群の中から選べ。

- (1) a は、市場占有率と市場成長率の二つの観点から製品などを、次の四つに分類する。
- ① b は、市場占有率が小さく、市場成長率が低いため資金投下の必要性は低く、撤退を考える事業や製品である。
- ② c は、市場占有率が小さく、市場成長率が高いため資金投下が必要になる事業や製品であり、将来の資金供給者になる可能性がある。
- ③ d は、市場占有率が大きく資金供給者であるが、市場成長率が低いため新たな資金を投下すべきでない事業や製品である。
- ④ e は、市場占有率が大きく資金供給者であり、市場成長率が高いため将来的にも資金投下が必要な事業や製品である。
- (2) f は、経営目標を設定するとき、ベストプラクティスを探し出すために、最強のライバル他社と自社とのギャップを分析して、製品、サービス、実践方法を定性的・定量的に測定する。
- (3) g 分析は、組織の外部環境に潜む機会と脅威を分析し、その組織の内部環境がもつ強みと弱みを評価する。
- (4) h は、“ライバル他社に対して圧倒的に優位である能力”や“ライバル他社にはまねのできない独自の技術”など、ライバル他社と差別化するための中核となる能力や技術である。

a, f～hに関する解答群

- | | | |
|------------|------------|------------|
| ア BPR | イ PPM | ウ SWOT |
| エ コアコンピタンス | オ コンプライアンス | カ ベンチマーキング |

b～eに関する解答群

- | | | | |
|---------|--------|-------|-------|
| ア 金のなる木 | イ 花形製品 | ウ 負け犬 | エ 問題児 |
|---------|--------|-------|-------|

問1	a	b	c	d	e	f	g	h

問2 経営戦略に関する次の記述中の に入る適切な字句を、解答群の中から選べ。

- (1) a は、製品の販売が開始されてから終了するまでの一連の経過を、次の四つの時期に分けたものである。
- ① b は、製品の認知度が低いため、認知度を高めるための広報戦略や“新製品好み”の顧客を取り込む戦略がとられる。
 - ② c は、顧客に認知され、急激に売上が上昇すると同時に、ライバル他社の参入により競争が激化する。製品の改善などで、ライバル他社との差別化を図る。
 - ③ d は、需要の伸びの上昇が頭打ちになる時期であり、効率化などで利益を確保する。
 - ④ e は、技術革新などのために、売上と利益が急激に減少し、市場から撤退する。
- (2) f は、“複数の企業が合体して一つになる合併”と“ほかの企業の株式を購入して子会社化するなどの買収”を意味する。

a, f に関する解答群

- | | |
|----------------|----------------|
| ア BPO | イ M&A |
| ウ PDCA サイクル | エ サービスマネジメント |
| オ プロジェクトマネジメント | カ プロダクトライフサイクル |

b～e に関する解答群

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| ア 衰退期 | イ 成熟期 | ウ 成長期 | エ 導入期 |
|-------|-------|-------|-------|

問2	a	b	c	d	e	f

問3 外部業者との連携に関する次の記述中の に入る適切な字句を、解答群の中から選べ。

- (1) a は、情報システムに関して、企画、設計、開発、運用・保守などを一括して請け負う。
- (2) b は、情報システムなどの開発や運用・保守などに関するすべて又は一部の作業を、外部の専門業者に委託する。
- (3) c は、情報システムに関して、発注側と受注側が対等の責任を担いつつ、システムの企画、設計、開発、運用・保守を、発注側と受注側が協力して進める。
- (4) d は、生産提携、技術提携、販売提携、資本提携など、企業間で結ばれる提携である。
- (5) e は、製品 A を生産している企業 B が、自社製品として製品 A を販売せずに、企業 C のブランドとして製品 A を供給し、企業 C が販売する。
- (6) f は、自社内には製造部門や工場をもたず、製品の企画後、他社に生産を委託する。

解答群

- ア OEM
- イ SOA
- ウ アウトソーシング
- エ アライアンス
- オ コソーシング
- カ システムインテグレーション
- キ ソーシャルエンジニアリング
- ク ファブレス

問3	a	b	c	d	e	f

問4 マーケティングに関する次の記述中の に入る適切な字句を、解答群の中から選べ。

- (1) a は、1人1人の顧客の特性や価値観などを分析・把握し、1人1人の顧客の要望を満足させるような取組みを行う。
- (2) b は、大衆を一つの集合体としてとらえ、集合体の特性や傾向などの共通項を分析・把握し、大衆を対象とした取組みを行う。
- (3) c は、地域ごとの市場特性を分析・把握し、地域ごとに異なった取組みを行う。
- (4) d は、顧客との良好な信頼関係を長期的に維持することによって売上を高めていく。
- (5) ジェローム・マッカーシが提唱した4Pは、“製品、サービス、デザイン、ブランド、品質など”の e ，“価格、値引、与信限度額、支払条件など”の f ，“輸送、立地条件、品揃え、在庫、引当、流通範囲など”の g ，“広告、ダイレクトメール、販売促進など”の h である。

a～dに関する解答群

- ア エリアマーケティング
- イ セグメントマーケティング
- ウ マスマーケティング
- エ リレーションシップマーケティング
- オ ワントゥワンマーケティング

e～hに関する解答群

- ア Place
- イ Price
- ウ Product
- エ Promotion

問4	a	b	c	d	e	f	g	h

問5 経営戦略に関する次の記述中の に入る適切な字句を、解答群の中から選べ。

- (1) a は、営業や販売担当者が、流通業者、卸・小売店、顧客に直接的な販売促進活動を行う戦略である。
- (2) b は、広告宣伝などによって顧客の購買意欲を喚起し、顧客が自ら商品を購入するように促す戦略であり、営業や販売担当者は流通業者、卸・小売店、顧客に直接的な販売促進活動を行わない。
- (3) c は、企業、製品、サービスに対する顧客の良好なイメージをアップさせ、顧客のロイヤリティを広告宣伝などによって売り込み、ライバル他社との差別化を図り、競争上有利な立場を築く戦略である。
- (4) d は、顧客のニーズがまだ満たされていない市場、かつ、他社が参入しにくい特定の市場に焦点を合わせた事業展開を行い、その市場での競争を避け、競争優位を確保して高利益率を図る戦略である。
- (5) e は、企業のビジネス戦略を、財務、顧客、業務プロセス、学習と成長の四つの視点で、日常業務のレベルまで落とし込み、具体的な目標やアクションプランを立て、遂行状況や達成度の評価を行う業績評価手法である。
- (6) ビジネス戦略では、戦略目標を定め、その戦略目標を達成するための手段を策定する。この策定される手段の中で、重要なものが f である。
- (7) g は、 f の遂行度合いを定量的に測定する指標である。
- (8) h は、戦略目標の達成度を定量的に測定する指標である。
- (9) i は、顧客が求める機能やコストに基づいて“製品やサービスの価値”を分析し、機能向上やコスト削減などによって“製品やサービスの価値”を高める手法である。

a～dに関する解答群

- | | |
|----------|----------|
| ア ニッチ戦略 | イ プッシュ戦略 |
| ウ ブランド戦略 | エ プル戦略 |

e～iに関する解答群

- | | |
|----------------|----------------|
| ア BSC | イ CSF |
| ウ KGI | エ KPI |
| オ バリューエンジニアリング | カ リバースエンジニアリング |

問5	a	b	c	d	e	f	g	h	i

問6 経営戦略に関する次の記述中の に入る適切な字句を，解答群の中から選べ。

- (1) a は，部品供給会社から始まり，製造会社，卸売業者，小売業者，顧客までのサプライチェーン全体をネットワークで結び，部品の調達から製品の生産，流通，販売までを最適化し，期間短縮やコスト削減などを実現しようとするマネジメントである。
- (2) b は，顧客情報とコンタクト履歴を，顧客と関連するすべての部門で共有管理し，顧客からの問合せに対して，迅速かつ最適な対応ができるようにするマネジメントである。
- (3) c は，開発，資材調達，生産，販売，代金回収など，一連の業務の流れを“価値の連鎖”としてとらえ，業務の効率化を行うマネジメントである。

解答群

ア BPM

イ CALS

ウ CRM

エ EDI

オ SCM

カ SFA

キ バリューチェーンマネジメント

ク ファシリティマネジメント

問6	a	b	c

問7 技術戦略マネジメントに関する次の記述中の に入る適切な字句を、解答群の中から選べ。

- (1) a は、企業が、技術投資の費用対効果を最大にし、自社技術を継続的に発展させるために、次世代の技術を新たに創出して戦略的革新を推進させ、技術研究、技術開発、技術獲得、技術投資などの効率化を図ることである。
- (2) b は、次の図に示されるような技術戦略の目標に向かって効率的に研究・開発を行っていくためのツールである。

技術名	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	関連商品名
技術 A	研究・開発 P					商品 X 商品 Y 商品 Z
			研究・開発 Q		研究・開発 R	
技術 B			研究・開発 S			商品 Y 商品 Z
		研究・開発 T				
技術 C			研究・開発 U			商品 X

- (3) c は、複数の専門家を対象としたヒアリング結果を統計的に集約し、集約された意見のフィードバックを繰り返して意見をまとめていく手法であり、将来の技術動向の予測などに用いられる。

解答群

- | | |
|---------|------------------|
| ア KJ 法 | イ MOT (技術経営) |
| ウ コア技術 | エ コンカレントエンジニアリング |
| オ 産学官連携 | カ デルファイ法 |
| キ パレート図 | ク ロードマップ |

問7	a	b	c

問8 情報システムなどに関する次の記述中の に入る適切な字句を、解答群の中から選べ。

- (1) a は、コンビニエンスストアなどの店頭において、売上が発生した時点でバーコードなどを読み取ることにより、商品コードなどの情報を即時入力し、売上管理、商品陳列管理、在庫管理などを行うシステムである。
- (2) b は、衛星を用いて地球上の現在位置を確認するシステムである。
- (3) c は、自動車に設置した車載器と料金所のアンテナとの無線通信を用いることにより、有料道路の料金所で車を停車することなく料金決済を行うシステムである。
- (4) 代表的なカードとして、次のような種類がある。
- ① d は、銀行のキャッシュカードを用いて、買物代金を預金口座から即時に支払う。
- ② e は、代金を前払いしてもらい、商品購入のつど、カードから減額していく。
- ③ f は、使用金額により点数を累積し、累積点数に応じたサービスを行う。
- ④ g は、カード所持者に対して、信用限度額内の買物などを、代金後払いで行う。

a～cに関する解答群

- | | | |
|-------|------------|------------|
| ア EOS | イ ERP | ウ ETC システム |
| エ GPS | オ POS システム | カ SaaS |

d～gに関する解答群

- | | |
|------------|-----------|
| ア クレジットカード | イ デビットカード |
| ウ プリペイドカード | エ ポイントカード |

問8	a	b	c	d	e	f	g

問9 情報システムなどに関する次の記述中の に入る適切な字句を、解答群の中から選べ。

- (1) a は、IC タグに情報を書き込んでおき、電波を用いた近距離の無線通信で情報を読み取る際に利用される無線認証技術である。
- (2) b は、飲食品などの生産や流通の履歴情報を追跡することが可能なシステムであり、消費点から始まり生産点までさかのぼることができる。
- (3) c は、日本国民を個々に特定するための本人確認情報を、地方公共団体と行政機関で共有し、利用することを目的としたシステムである。
- (4) d は、“材料などを外部から購入”，“部品を生産して組立てラインに供給”，“製品の顧客への引渡し”などにおいて、必要な物を、必要なときに、必要な量だけ提供する概念である。
- (5) e は、生産に必要な資材の所要量を決定し、生産計画を立てる作業を、コンピュータで支援する。
- (6) f は、製品の設計をコンピュータで支援する。
- (7) g は、製品の製造をコンピュータで支援する。
- (8) h は、経営戦略、受注管理、生産管理、工程管理など、製造業のすべての部分について、コンピュータで統合管理を行う。
- (9) i は、コンピュータを用いて産業用ロボットなどを制御して、工場における生産工程を自動化する。

解答群

- | | |
|--------------------|----------------|
| ア CAD | イ CAM |
| ウ CAPP | エ CIM |
| オ FA | カ JIT |
| キ MRP | ク RFID |
| ケ 住民基本台帳ネットワークシステム | コ トレーサビリティシステム |

問9	a	b	c	d	e	f	g	h	i

問10 e ビジネスに関する次の記述中の に入る適切な字句を、解答群の中から選べ。

- (1) a は、“企業の広告”や“企業の Web サイトへのリンクアドレス”をその企業以外のホームページに掲載し、誘導実績に応じた報酬を支払う。
- (2) b は、企業間の取引をインターネット上で行う市場である。
- (3) c は、株式や為替などを、インターネットを利用して売買する取引である。
- (4) d は、インターネット上の仮想の商店街である。
- (5) e は、インターネットを利用した銀行取引のサービスである。
- (6) f は、インターネット上で出品した商品に最も高い値段をつけた人に落札する。
また、 g は、インターネット上で、買い手が買いたい商品と購入条件を提示し、1人又は複数の売り手が対応する。
- (7) h は、企業、個人、政府などが行う商取引の一部あるいは全部を、インターネットなどのネットワークを利用して行う形態であり、次のような種類がある。
- ① i は、企業と“政府や公共機関など”との間で行われる電子商取引である。
- ② j は、企業と個人（一般の消費者）との間で行われる電子商取引である。
- ③ k は、企業と企業との間で行われる電子商取引である。
- ④ l は、企業と“企業内の社員”との間で行われる電子商取引である。
- ⑤ m は、個人（一般の消費者）と個人の間で行われる電子商取引である。

a～hに関する解答群

- | | |
|----------------|------------------|
| ア EC | イ SNS |
| ウ アフィリエイト | エ インターネットトレーディング |
| オ インターネットバンキング | カ オンラインモール |
| キ 逆オークション | ク 電子オークション |
| ケ 電子署名 | コ 電子マーケットプレイス |

i～mに関する解答群

- | | | |
|----------|----------|----------|
| ア B to B | イ B to C | ウ B to E |
| エ B to G | オ C to C | |

問10	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m

問11 民生機器や産業機器に関する次の記述中の に入る適切な字句を、解答群の中から選べ。

- (1) a は、クレジットカード加盟店において、クレジットカードの有効性や与信限度額の確認などをネットワーク経由で行い、カード決済を行うときに用いる。
- (2) b は、手のひらサイズで持ち運びが便利な機器であり、スケジュール管理、情報検索、ネットワーク接続などの機能がある。
- (3) c は、ネットワークに接続可能な通信機能を内蔵しているエアコンやテレビなどの総称である。
- (4) d は、部品や製品などの保管、自動出し入れ、入庫管理、在庫管理、出庫管理、棚卸管理、ピッキングなどを自動化し、立体的に空間を効率よく利用できる。
- (5) e は、コンピュータ制御で製品などの運搬を行う車両で、あらかじめ敷設した軌道上に無人搬送車両を走行させる軌道式と、軌道を設置せずに無人搬送車両を走行させる無軌道自走式がある。

解答群

ア AGV

イ CAT

ウ PDA

エ UPS

オ 情報家電

カ 立体自動倉庫

問11	a	b	c	d	e

第2章 経営戦略 解答

問1	a	b	c	d	e	f	g	h
	イ	ウ	エ	ア	イ	カ	ウ	エ

問2	a	b	c	d	e	f
	カ	エ	ウ	イ	ア	イ

問3	a	b	c	d	e	f
	カ	ウ	オ	エ	ア	ク

問4	a	b	c	d	e	f	g	h
	オ	ウ	ア	エ	ウ	イ	ア	エ

問5	a	b	c	d	e	f	g	h	i
	イ	エ	ウ	ア	ア	イ	エ	ウ	オ

問6	a	b	c
	オ	ウ	キ

問7	a	b	c
	イ	ク	カ

問8	a	b	c	d	e	f	g
	オ	エ	ウ	イ	ウ	エ	ア

問9	a	b	c	d	e	f	g	h	i
	ク	コ	ケ	カ	キ	ア	イ	エ	オ

問10	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m
	ウ	コ	エ	カ	オ	ク	キ	ア	エ	イ	ア	ウ	オ

問11	a	b	c	d	e
	イ	ウ	オ	カ	ア